

第1回 みうら海洋教育フォーラム

～海はともだち～

2019年1月26日(土) 三浦市立上宮田小学校体育館

次第

- 12:45 開会のことば
みうら学・海洋教育研究所 代表理事あいさつ
- 12:50 ステージ発表 (三崎小学校)
ステージ発表 (名向小学校)
- 13:30 休憩
- 13:45 ポスターセッション①
(旭小学校、初声小学校)
ポスターセッション②
(岬陽小学校、剣崎小学校)
ポスターセッション③
(南下浦小学校、上宮田小学校)
ポスターセッション④
(三崎中学校、南下浦中学校、初声中学校)
ポスターセッション⑤
(南下浦中学校ハンディクラフト部、
神奈川県立海洋科学高校)
- 15:20 三浦市長あいさつ
講評 (東京大学海洋アライアンス
海洋教育促進研究センター)
- 15:30 閉会のことば

三浦市立南下浦中学校
ハンディクラフト部 1,2年

研究テーマ
海の食材を使用した「簡単朝食レシピ作り」と「簡単朝食作り講習会」

概要
本校生徒の朝食喫食率は約90%です。もっと朝食に関心を持ってもらうため、ハンディクラフト部では、日頃の調理の活動を通して習得した知識や技術を活かし、また、三浦市の特産の海の食材を使用して、「簡単朝食レシピ作り」を行い、校内で「簡単朝食作り講習会」を実施しました。

展示・発表で注目してほしいところ
簡単朝食レシピの「わかめごはんのおにぎり」と「ジャコチーズわかめパン」は、講習会参加生徒から「おいしい」「簡単に作れる」「家でも作ってみたい」などの反響がありました。そのレシピを希望者に配布します。

三浦市立初声中学校 2年

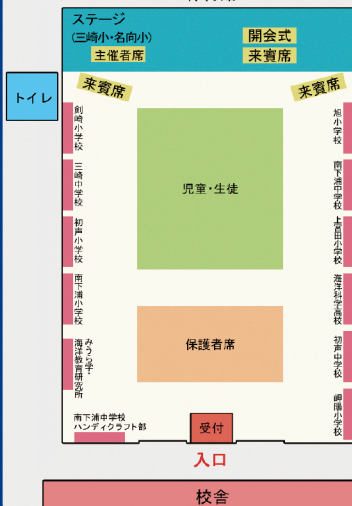
研究テーマ
わたしたちが学んだ「海」

概要
海洋学習係を発足させ、学校近辺で捕れたウナギやウニの飼育を行っています。その生態や特性を観察しました。
総合の時間で「海」をテーマに何ができるかを考えてポランテアを行いました。その成果をまとめました。
職場体験では、東京大学三崎臨海実験所に行き、研究の一端を体験しました。今回は、ホヤの飼育の補助、生物標本の整理、SEM撮影などの体験を中心に行いました。

展示・発表で注目してほしいところ
普段の授業や活動の成果として、今年はウニとウナギを取り上げました。
国が生命現象の研究に対して重要だと考えている実験動物を集め、保存し研究機関へ提供する事業の一環として、ホヤを育てています。
キーワード: ウナギ、ウニ、三崎臨海実験所、ホヤ

会場図

体育館



神奈川県立海洋科学高等学校

研究テーマ
相模湾東岸に位置する
小田和湾の環境保全と改善の取り組み

概要
本校では、『海をきれいに・海を豊かに・仲間と繋がろう』をスローガンとして平成17年からアマモの移植活動を小田和湾で行ってきました。また、アマモの最適な育成環境を探るために水質調査(pH、塩分など)や生物調査を行いました。この時点では藻場の拡大を目標としましたが、本研究では藻場が減少する要因を取り除くということを目標に調査・研究を行いました。

展示・発表で注目してほしいところ
いつも厄介者にされているアイゴを有効活用した食品の開発と藻場の調査を同時に行うことで、多面的に海の状態を捉えることができます。また、地元食材を利用し、地元の企業、漁業と連携することで地域活性化を目指しています。

主催：一般社団法人みうら学・海洋教育研究所

助成：公益財団法人日本財団

後援：三浦市教育委員会 三浦市小中学校校長会

協力：国立大学法人東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所

神奈川県環境計画三浦地域環境総合センター

公益社団法人観音崎自然博物館

三浦市学校教育研究会

国立大学法人東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター

神奈川県立海洋科学高等学校

NPO法人小網代ハル海育隊

NPO法人小網代野外活動調整会議

三浦市立三崎小学校	4年
研究テーマ 「海調べ ～まだ知らない海のみみつをさぐる～」	
概要 個人やチームで、海や海岸の生き物、海の中の環境などを調べていくと、一生懸命に生きていく魚たちの姿と三崎の海の変化が分かりました。調べて、分かって、びっくりして！この繰り返しで、海のことがかんたん好きになりました。	
展示・発表で注目してほしいところ 調べて分かった生き物の特徴や生態を、海の生き物になったつもりで、楽しく表現しながら伝えます。自分たちで海の物語を作りました。何種類かの生き物が出てくるでしょうか。お楽しみに。	

三浦市立岬陽小学校	3年
研究テーマ 「マグロのみみつ」	
概要 三浦に住んでいても、マグロについてほとんど知らない…そんな実態からスタートした3年生。魚市場と大谷商店(卸)の見学を通して、マグロの流通やマグロに関わる人の思いなど、たくさんのお話を学びました。2グループに分かれて、見学の驚きや実感を大切にしながら発表します。	
展示・発表で注目してほしいところ グループごとに発表テーマを決め、それにそって発表内容を練るなど、発表に向けて、学んだことを見つめ直し再構築してきました。写真や模型を使ったり、寸劇をしたりするなど、見学の実感や驚きを伝えられるよう工夫して楽しく発表します。	

三浦市立名向小学校	6年
研究テーマ 「名向と人と海と ～名向小と繋がりのあるものごとや人～」	
概要 「小網代の森」や「真珠の養殖」など、今までの様々な学習を振り返り、もっと知りたいと感じたことについて、個人で調べ学習を進めてきました。 また、クラス共通の問いを見つけ、個人学習をもとに意見を交流することで、私たちを取り巻く環境やふるさとを思う人々に対する考えを深めることができました。	
展示・発表で注目してほしいところ 休日や放課後を使って、マリナパークや小パール隊を見学したり、専門家に話を聞きに行ったりすることで、自主的に学びを深めた6年生。名向小だからこその経験ができたことが多くありました。「名向の最学年」として誇りを持って、自分たちの学びや成長を発表します。	

三浦市立南下浦小学校	4年
研究テーマ 「すこいぞ三浦!すこいぞ南下浦!」 ～南下浦の海藻について知ろう!!～	
概要 本校は海に面しているため、普段から生活や学校行事等で海に親しむ機会が多いです。今年度の4年生は、南下浦で獲れるテングサやアカモク、栽培しているワカメなどについて特性や栽培方法などの学びを深めています。今後も海藻に関わるさまざまな体験をすることで、三浦や南下浦の海の資源の豊かさや素晴らしさを学んでいきたいです。	
展示・発表で注目してほしいところ テングサを使ってところんを作ったり、ワカメの種付けを体験したりしたことで、自分たちは解決できなかったことを深く学ぶことができました。 今回、手作りの展示物や道具を使い、三浦や南下浦の海の素晴らしさを自分たちの考えや思いを入れながら発表します。	

三浦市立上宮田小学校	5年
研究テーマ 「黄金に輝く松輪サバ ～伝統の技と心をつなぐ～」	
概要 黄金のようにきらきらと輝く「松輪サバ」。地域の自然を活かし、「一本釣り」という伝統的な技をつなぐ漁師の仕事、松輪サバブランドを支える人々の努力や願いにふれてきました。漁業資源や海洋環境とも関係づけながら、松輪サバの未来について広い視野をもって考えたことを発表します。	
展示・発表で注目してほしいところ いたみの早いサバを傷つけずに、釣り上げてからたった1.3秒で氷水に飛び込ませます。サバを大切に扱う伝統の技「一本釣り」を実際に見ていただきながら、その素晴らしさを紹介します。	

三浦市立旭小学校	4年
研究テーマ 淡水魚と海水魚	
概要 昨年度は漁師さんの協力を得て、様々な海の生き物を飼育しました。今年度の旭小学校は、海の生き物に加えて、淡水魚の飼育にも取り組み始めました。そこで、今回は「淡水魚と海水魚の違い」について調べてみることにしました。両者の違いの秘密が分かったら、もしかしたら一緒に飼えるかも…。	
展示・発表で注目してほしいところ 学校行事では横造紙を使った発表に慣れ親しんでおり、発表の仕方を工夫して楽しんでいる子ども達です。今回はパソコンを使った新たな発表形式に挑戦します。内容はもちろんのこと、子ども達の挑戦する姿勢にも、ぜひご注目下さい。	

三浦市立剣崎小学校	5年
研究テーマ ほくらの防災マップ ～津波から命を守るために～	
概要 地域防災について、ポスターセッション形式で発表します。三浦市の中で海に一番近い学校が剣崎小学校です。だからこそ、津波から安全に避難する方法について知りた〜い!というときに自分たちに何ができるのか知りた〜い!その答えを見つけるために、地域をめぐり、地震や津波について学びました。自分たちの命を守るためには、どう行動すればいいのでしょうか。みなさんも一緒に考えてください。	
展示・発表で注目してほしいところ 地形図から立体模型を作りました。素材はスチレンボード、のりで重ね合わせ、学校周辺の様子を立体で表現しました。津波が到達する高さを赤で示してみよう、どうでしょう。危険な場所を3Dでとらえることができました。ぜひ、みなさんにも、ご覧いただきたいです。 当日は資料を交えて、防災情報を提案します。	

三浦市立初声小学校	4年
研究テーマ 初声大好き 海大好き	
概要 絶滅危惧種「ニホンアカガエル」のオタマジャクシを飼育し、一番川に放流する活動からスタートしました。また、海藻押し葉体験を行い海藻と海の世界にも関心を持ちました。初声小学校、矢作海岸、一番川の生き物について学習を行い、学校周辺の自然環境のすばらしさと川と海との関係性を学びました。	
展示・発表で注目してほしいところ 【海に親しむ・海を知る】 ～海や川の生き物の名前を調べよう～ 海や川の生き物の名前を調べ、初声地域にはいろいろな生き物がいることを知りました。海への親しみをもち大切にすることができるようになっています。意欲的に表現した観察カードをぜひご覧ください。	

三浦市立三崎中学校	1年
研究テーマ みうら・海洋に関する調べ学習	
概要 夏休みの課題として、各教科からみうら・海洋に係るテーマを提示してもらいました。生徒は興味を持ったテーマを選び、そのテーマに関する調べ学習を行いました。多種多様な調べ学習のテーマがありましたが、今回は海洋生物についての発表と、ライフセービングに関する発表を行いました。	
展示・発表で注目してほしいところ ・子どもたちが何に興味を持って調べ学習を行ったか。 ・総合的な学習だけでなく各教科から興味を持った題材に取り組んでいるところ。	

三浦市立南下浦中学校	1年
研究テーマ 「防災」 ～地震・津波発生メカニズムと災害への対策～	
概要 総合的な学習の時間を中心に行ってきた防災学習と、理科の時間で扱う地震発生メカニズムの学習内容をリンクさせ、日常の生活に活かします。	
展示・発表で注目してほしいところ 実験用の津波発生装置を持ち込み演示をします。	